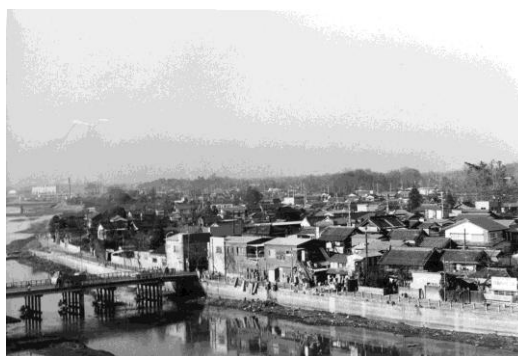


第42回春季展示(収藏品展9)
『かすかべの宝ものⅨ』展示ガイド(展示資料一覧)



・昭和46年 春日部駅



・昭和46年 古利根川と新町橋

展示期間 平成23年(2011)5月14日(土)～7月3日(日)

展示資料総数 実物・パネル 計103点

実物資料 84点

写真・イラスト(パネル展示) 18点

年表 1点

ごあいさつ

平成2年7月の開館以来、春日部市郷土資料館では市民の皆さまのご協力をいただきまして、今日まで郷土にかかわるさまざまな資料を調査・収集しております。

皆さまからご寄贈・ご寄託を受けました資料は、郷土資料館でクリーニングを行い、展示や講座、学術調査などで活用できるよう、順次整理作業を進めております。しかしながら、これまで収集いたしました郷土の資料は膨大な数にのぼり、いまだ整理が手つかずのものも少なくありません。

郷土資料館では、小さな空間ではありますが、わずかずつでも収藏品を紹介したいと考え、これまで8回にわたり、収藏品展を開催してまいりました。

今回は、おもに平成22年度に収蔵・保管することになりました品々を紹介いたします。中には、ご観覧の皆さまのご記憶にあるような、昭和～平成時代の品々もあります。身近な品々、由来ある品々から、春日部の歴史と文化、昔の生活につきまして振り返っていただければ幸いです。

最後に、さまざまな品々を郷土資料館へご寄贈・ご寄託いただきました方々に、厚くお礼を申し上げます。

平成23年5月
春日部市郷土資料館

1, 近代の大衆作家 三上於菟吉

(資料 11 点)

「雪之丞変化」などの代表作で著名な、昭和初期の大衆作家、三上於菟吉の著書コレクションの一部です。三上於菟吉は、明治 24 年(1891)市内木崎の漢方医の家で生まれ、旧制粕壁中学校在学中に作家を志すようになり、昭和初期には人気の大衆作家となりました。昭和 18 年(1943)に第 2 次世界大戦の戦災を避けて市内八丁目へ疎開。翌 19 年に 53 歳で亡くなりました。

- 1 大正 14 年刊 長編小説 白鬼
- 2 昭和 2 年刊 現代大衆文学全集 32 三上於菟吉集
- 3 昭和 4 年刊 百万両秘聞
- 4 昭和 22 年刊 百万両秘聞
- 5 昭和 10 年刊 雪之丞変化
- 6 昭和 10 年刊 愛憎秘刃録・雪之丞変化(続)
- 7 昭和 23 年刊 時代小説名作全集 14 雪之丞変化
- 8 昭和 28 年刊 時代小説名作全集 15 雪之丞変化
- 9 昭和 30 年刊 大衆文学代表作全集 13 三上於菟吉
- 10 昭和 45 年刊 日本伝奇大ロマンシリーズ 雪之丞変化
- 11 昭和 53 年刊 昭和国民文学全集 三上於菟吉集



・ベストセラー『雪之丞変化』いろいろ

2, かすかべの思い出 (イラストパネル 3 点)

小学校 2 年生の時、昭和 20 年(1945)3 月 9 日に東京大空襲にあい、粕壁町(当時)に疎開してきた方が粕壁小学校在学時の思い出を描いたイラストです。昭和 20 年代前半の粕壁のようすや子供たちの雰囲気がよく伝わってきます。それから昭和 45 年まで春日町に住んでいたそうです。

- 1 昭和 20 年代かすかべの思い出 粕壁小学校
- 2 昭和 20 年代かすかべの思い出 駅西口 春日部郵便局付近
- 3 20 年代かすかべの思い出 新町橋付近

◆◆◆昭和45年・46年（1970・1971）ごろの春日部市内の写真◆◆◆

～市議会事務局移管資料より～

（写真パネル8点）

- 1 造成中の春日部駅西口 現市役所付近より春日部駅を望んで。
- 2 春日部駅 現西口方面から東口方面を望んで。
- 3 春日部駅西口 開設前のロータリー 駅西口の開設は昭和46年（1971）12月。
- 4～6 建設中の春日部駅西口
- 7 古利根川 新町橋と八丁目新町・小淵方面を望んで。
- 8 古利根川 八丁目方面を望んで。

3, 市内飲食店のマッチ箱

（資料22点）

昭和57年～60年（1982～1985）ごろに、市内にあった喫茶店・飲食店のマッチ箱のコレクションです。

- 1 昭和57年 ポンデザール
- 2 昭和58年 甲子 春日部福祉センター（現商工振興センター）
- 3 昭和58年 レストラン甲子 春日部市民文化会館
- 4 昭和58年 伊せ喜 中央1丁目
- 5 昭和58年 ヤマヤ 春日部駅前通り
- 6 昭和58年 ぴこりーの
- 7 昭和58年 蕎麦処 やぶ重 内谷通り
- 8 昭和58年 お好み焼き・鉄板焼き 八千代
- 9 昭和59年 COFFEE キプロス 武里東口駅前
- 10 昭和59年 喫茶 リバー 中央6丁目
- 11 昭和59年 こい 中央1丁目
- 12 昭和59年 福和寿司 春日部西口駅前
- 13 昭和59年 巴屋 中央1丁目
- 14 昭和60年 どさん子大将 中央1丁目
- 15 昭和60年 とんかつ一幸 中央5丁目
- 16 昭和60年 和珈 中央1丁目
- 17 昭和60年 COFFEE PLANE 中央2丁目
- 18 昭和61年 大榎 八丁目
- 19 昭和61年 清雅飯店 春日部駅前通り
- 20 昭和61年 COFFEE モンブラン 勝福ビル1F
- 21 昭和61年 シルビア 春日部駅前
- 22 昭和61年 デニーズ 春日部西口

4, 近代の歴史資料

（資料4点）

昭和49年から始まった、旧春日部市史の編さんで利用された参考資料です。明治18年（1885）粕壁宿（粕壁町・現在の粕壁地区にあたる）内の地勢や地名、戸口、社寺などを記した『粕壁宿地誌編輯』や、埼玉東部では被害が大きかった明治43年（1910）の水害時の氾濫図などは、近代の貴重な資料です。

- 1 明治18年（1885） 明治十八年調 粕壁宿地誌編輯
- 2 昭和42年（1967）10月刊 春日部市の史蹟と観光
薬草園（現市民文化会館・市立図書館付近）と都鳥の碑
- 3 昭和56・57年（1981・1982）ごろの武里地区の民家
- 4 明治43年（1910）9月刊 明治四十三年埼玉県洪水氾濫記念図

5, 町の商家

◆◆◆商家の半纏◆◆◆

(資料 6 点)

昭和期に祝儀などで配られた粕壁町の商家の上着(半纏)です。昭和5年刊『世界一 藤のかすかべ』と昭和11年刊『粕壁町誌』に広告が載る商家については、商品等を記しました。

- 1 釜寅 名代三色最中・御家宝・藤羊羹製造本家
- 2 粕壁甲子 御料理・仕出し・蒲焼
- 3 岡安 万漬物・内外果物・氷おろし
- 4 鍋屋呉服店
- 5 有山荒物店 荒物・砂糖・履物・雑貨
- 6 油米 銅鉄商



1 釜寅 名代三色最中・御家宝・藤羊羹製造本家

◆◆◆浜島商店◆◆◆

(資料 20 点)

浜島商店は、上町にあり、代々米問屋・肥料問屋を家業としたお店で、十数代続いています。おおよそ先々代の浜島富五郎氏の時代の資料で、明治～昭和前期のものです。屋号は「佐渡屋」でした。商売関係の品々、社寺のお札のほか、昭和18年・19年の海軍志願者名簿と、岩槻・粕壁・越ヶ谷で行われた志願者の検査結果などもあります。

- 1 火のし
- 2 たばこ盆
- 3 粕壁駅に届いた荷物箱(靴下入)
(墨書)「東武線粕壁駅
埼玉県南埼玉郡粕壁町
浜島富五郎様
広島県豊田郡須波村
大村幸蔵」
(白墨書)「靴下入
埼玉県南埼玉
「大村幸蔵」
- 4 (昭和) 水稻・粳米・大麦・小麦 埼玉県検査札 3点
- 5 内外米穀肥料商浜島商店封筒
- 6 昭和10年(1935)11月 粕壁米穀肥料燃料商業組合設立同意書綴
- 7 昭和18年(1943)12月
昭和拾九年海軍志願兵志願書綴 埼葛検査区粕壁志願所第巻日
- 8 昭和18年(1943)12月

9 昭和18年（1943） 昭和十八年度海軍志願兵志願書綴 不合格分

- 10 お札 やきかじんじや 八坂神社（市内）
- 11 お札 ごうしや はちまんじんじや 郷社 八幡神社（市内）
- 12 お札 はまかわどいなりにんじや 浜川戸稲荷神社（市内）
- 13 お札 はっちようめとうふくじ 八丁目東福寺（市内）
- 14 お札 あきばたいしん 秋葉大神・雨降大神（市内？）
- 15 お札 せんげんたいしん 浅間大神（市内？）
- 16 お札 おおと だいろくてんじんじや 大戸・大六天神社（さいたま市）
- 17 お札 むさしみたげさん 武蔵御嶽山（東京都）
- 18 お札 じんぐうたいま 神宮大麻（三重県）
- 19 お札 なりたさん しんしやうじ 成田山（新勝寺）（千葉県）
- 20 お札 おおやまあふりにんじや 大山阿夫利神社（神奈川県）



・お札（市内社寺）



・お札（市外社寺）

◆◆◆畑中材木店◆◆◆

（資料9点）

三代続く材木屋（製材屋）で、明治末ごろに独立し、昭和初期頃には、桐の製材を行って
 いました。お店を建てた当時、周りが畑ばかりだったため屋号を「畑中」としたといわれて
 います。半纏はんてん、両のこりょうのこ、そろばん、方位磁石ほういじしゃくはお店で使った道具ですが、太鼓たいこは屋敷神やしきかみであ
 る稲荷様いなりさまのお祭りまつりでいただいたものです。聯れんはついのものが伝わっていませんが、俳句はいくが表裏
 に詠よんであり、粕壁かすかきの町で俳句はいくが盛んであったことをうかがわせる品物です。

- 1 はんてん 半纏
- 2 れん 聯「夕ぐれの がらすどに照る たき火かな 二良」
- 3 たいこ 太鼓
- 4 ごだま 五玉そろばん 3点
- 5 つづみ 鼓
- 6 ほういじしゃく 方位磁石
- 7 りょうのこ 両のこ



4 五玉そろばん

6, 御膳の新調

(資料4点)

かつて農家や商家では、冠婚葬祭などの人の一生で営まれる儀式は家で親類縁者・近所・取引者などを呼んで行われていました。そのため、食事を多人数にふるまえるよう、御膳や食器をまとめて購入したり、製作したりしました。展示の品は明治34年(1901)に新調された、二十人前分の食器です。

- 1 壺 「壺廿人前 明治三拾四年拾一月求 根岸」「紀州産塗壺廿人前 根岸」
- 2 黒椀 「紀州黒椀 貳拾人前入 明治三拾四拾一月 新調」
- 3 黒平椀 「黒平貳拾人前 明治三拾四年拾壹月求 根岸」
- 4 膳 (膳・黒平・壺・黒椀)

7, 村人の学習

(資料7点)

埼玉郡中野村の農家で、江戸時代から代々続く家です。母屋を建て替えた時、発見された江戸時代や明治時代の教科書、俳句などの句集です。表紙や裏表紙の見返し部分に所有者や購入情報、俳句や和歌などが書かれており、これらの本を持っていた人についてさまざまなことがわかります。桜紅と号した人は、江戸時代終わりごろに俳句に親しんでいたようです。

- 1 寛政6年6月刊 将軍家御成敗式目 「中野村 くり原 貞三〇」
- 2 天保14年2月刊 永寿庭訓往来絵抄解
- 3 立花大全 巻一
「此本何方江まへり候共、早々御返し可被下候、埼玉郡 中野むら くり原氏」
- 4 享保9年 (松田氏女そうり打実録)
「くミシリて あはれと思ひ 都鳥 子に捨てられし ははのこころを 妙花女 埼玉郡 中野邑 具利波羅 (栗原) 勝吾郎」
- 5 大正7年5月刊 埼玉県新方領耕地整理組合竣工記念帖
- 6 明治34年12月刊 中等 漢文読本 「中ノ栗原氏」
- 7 明治34年12月刊 中等 漢文読本 巻八
「武里村大字中野第四学年 甲 中 栗原所有」

◆◆◆昭和45年・46年(1970・1971)ごろの春日部市内の写真◆◆◆

～市議会事務局移管資料より～

(写真パネル7点・年表パネル1点)

- 1 春日部駅 現在の勤労者会館(粕壁6615-7)付近から撮影。
- 2 春日部駅西口付近より 白い建物は春日部ショッピングセンター(旧尾張屋・旧サテイ・現ダイアパレス・マンション)
- 3 岩槻新道 豊春小学校前より春日部方面を望んで。手前の橋は業平橋。
- 4 春日部駅現西口付近より 南北方面の粕壁小学校方面を望んで。
- 5 春日部駅現西口付近より 北東の北春日部方面を望んで。踏切は大踏切。
- 6 内牧サイクリングロード
- 7 豊春駅前
- 8 参考資料 春日部の歩み 年表

○ 田舟

(資料1点)

庄和地区下柳で、50年ほど前まで使われていたものです。